

# 「コンテンツグローバル需要創出促進・基盤整備事業費補助金」 ウェブサイト制作要旨

令和2年2月20日

特定非営利活動法人映像産業振興機構

## ▽ ウェブサイトの役割

経済産業省の令和元年度「コンテンツグローバル需要創出促進・基盤整備事業費補助金」(以下、本事業)について、

- ◇ 本事業の目的や応募方法などを分かりやすく提供する
- ◇ 本事業に関連するニュースをタイムリーに発信する
- ◇ 本事業が適切に活用されていることを広報活動等を目的に、「コンテンツ等の海外展開を行う際のローカライズ及びプロモーションを行う事業の支援」(以下、(1)補助金事業)の「活用事例」を発信する
- ◇ 本事業が適切に活用されていることを広報活動等を目的に、「海外向けコンテンツ製作に資する資金調達・人材育成を行う事業の支援」(以下、(2)補助金事業)の「活用事例」を発信する
- ◇ 本事業が適切に活用されていることを広報活動等を目的に、「先進性の高いコンテンツの開発/制作・発信を行う事業の支援」(以下、(3)補助金事業)の「活用事例」を発信する
- ◇ 本事業が適切に活用されていることを広報活動等を目的に、「コンテンツのサプライチェーンの生産性向上に資するシステム開発を行う事業の支援」(以下、(4)補助金事業)の「活用事例」を発信する
- ◇ 本事業が適切に活用されていることを広報活動等を目的に、「デジタル配信を念頭においたストーリー性のある映像の制作・発信を行う事業の支援」(以下、(5)補助金事業)の「活用事例」を発信する
- ◇ 本事業への応募に参考となる情報を掲載し、事業者の活用を促す

## ▽ 想定されるサイト訪問者(ターゲット)

1. 新たに応募を検討している事業者
2. 応募したことのある事業者
3. 日本のコンテンツの海外展開事業に興味のある事業者や報道関係者など
4. 東京の事務局に容易に訪問できない地方に住む事業者

## ▽ デザイン方針

事業者向けの事業という特性上、適切な情報を提供する場として、まじめさを感じさせるウェブサイトを目指す。一方で、本事業の応募にあたり、事業者が事務局との距離感を感じることなく問い合わせが行えるような親しみのある印象も与えたい。また、複雑な応募手順のイメージを少しでも和らげるような、イラストなどを活用した分かりやすさも求める。前年度のイメージと混在しないようにするため、ベースカラーはブルー系とする。

## ▽ 制作および構築が必要なコンテンツ

TOP ページ ※以下の内容にて構成

- (1)～(5)各補助金事業ページへの入口(リンク)
- 採択状況の表示
- 本補助金について(補助金概要・実施期間)
- 新着情報一覧ページへの入り口(リンク)
- 補助金活用事例ページへの入り口(リンク)
- メールニュース登録(リンク貼るのみ、ページ制作は不要)
- 補助金システムへの入り口(システムは別途開発のためリンク貼るのみ、ページ制作は不要)
- 事務局(VIPO)へのリンク
- お問い合わせ(リンク)
- サイトマップ(リンク)
- プライバシーポリシー(リンク貼るのみ、ページ制作は不要)
- JACC®ウェブサイト(<https://japancontentcatalog.jp>)の入口(リンク)

- Japan Creator Bank (<https://japancreatorbank.com/ja/>) の入口 (リンク)

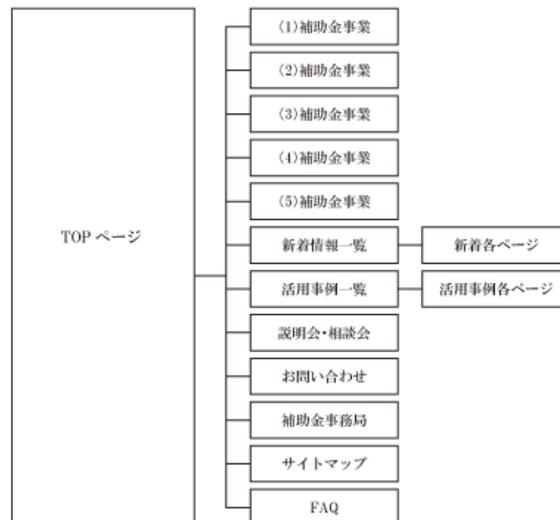
(1)～(5)の各補助金事業ページ(以下の内容にて構成)

1. 各事業概要
2. 補助金説明会・相談会への入り口 (リンク)
3. 書類・イラスト/マークなど

その他ページ

1. 新着情報(一覧)
2. 新着ページ ※カテゴリ・日数で検索機能
3. 活用事例(一覧) ※要検索機能
4. 活用事例ページ
5. 説明会・相談会
6. お問い合わせ ※要「問合せフォーム」の制作
7. 補助金事務局 ※要「アクセスマップ」の制作
8. サイトマップ
9. FAQ

## ▽ 構成



## ▽ 制作条件

- ✧ WordPress を使用し、事務局にて簡易に運用が行える設計を行う
- ✧ PC の対象 OS:広範に対応できることが望ましい
- ✧ 対象ブラウザ:広範に対応できることが望ましい
- ✧ スマホ対応は必須ではないが、PC 画面表示でもスマホでも閲覧できる環境を整える
- ✧ SEO 対策:ウェブサイト利用者の検索ワードなどを想定した最適化対策を行う
- ✧ SNS ボタン(Facebook、Twitter)の設置:TOP ページ、新着情報、個々の活用事例に設置
- ✧ 印刷機能:「印刷」ボタンを設置し、印刷前にレイアウト確認ができ、メニューバーなど印刷物に不要な表示をしないようにするなど、印刷物がすぐに説明資料として使えることを想定
- ✧ 操作マニュアルの作成
- ✧ ウェブサイト内の検索:フリーワードでの検索が行える
- ✧ GoogleAnalytics (UniversalAnalytics) でのアクセス解析が行える
- ✧ セキュリティ条件として、下記の情報処理推進機構ウェブサイトに記載されている、安全なウェブサイトの作り方に準拠した制作を行う  
<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity.html>

※登録商標“JACC”は、当機構が株式会社 ITSC から許諾を得て使用しています。

以上